



大雪による折損木(八神)



Q 雪害に対する支援策は
A 必要な支援に込えていく

瀧尻 行雄 議員

農産物の価格が低迷している中、雪害によりパイプハウス等の農業施設に大きな被害を受け、農家は事業継続の気力を失いかねない状況です。

また、山林では幹折れ被害が多発し、土石流などの2次災害の発生が心配されます。町長は直ちに県へ要請し、県単雪害対策事業が実施の運びとなりました。町民が従来にもまして活力のある産業、まちづくりに取り組み意欲を喚起する支援策、将来展望は。

山崎 英樹 町長

現在の状況は、農業施設では自力で復旧される農家も含め41戸が整備され、高齢化などの理由により21戸の農家が縮小されます。林業では16ヘクタール余りで被害が出ており、既存の造林事業を活用して複層林施設により順次復旧し、2次災害が発生しないよう適切な森林復旧に努めます。雪害等による通行支障箇所は国、県に対し要望を行い、町道は解消に向けて対応します。

元氣を出すために必要な支援に込えていきます。



農業施設被害を調査

雪害支援を中央に要請

雪害について、国の支援を求めるべきと判断し、政府中央に要請活動を行いました。県選出国会議員全員と環境大臣に対し、詳しい状況報告と要請をしました。

要請の内容は、次の通りです。

- ① 農業生産施設再建整備に関する特例交付金制度の創設
- ② 農業生産施設の再建整備に関する融資制度の創設
- ③ 山林の幹折れ被害に対する生産支援
- ④ 火災、緊急車両の雪害時に対応できる地方道路整備



細田衆議院議員と青木参議院議員に手渡す



竹下衆議院議員も交えた状況報告



齊藤環境大臣に要望書を手渡す

教育経済常任委員会

■飯南町食と農の町民条例の制定

これは豊かな暮らしの根幹である食、環境などを支える農業及び農村地域の持続的発展を推進し、町民の安全で安心できる豊かな暮らしの実現に寄与するためのものです。

■来島小学校、雨どいを修繕

雪害により変形し、雨水があふれ出るようになり、雨天時に軒下の通行が困難となっています。児童の安全に不安があると判断したため、修繕することとしました。

■三日市住宅、定住を目的に新設

三日市地区の旧JA跡地に8戸の住宅を新設し、定住の促進を図ります。同時に、コミュニティ施設を設置し、飯南高校生等の迎いの待合所としても利用できるようになります。



来島小学校の雨どい被害の調査



三日市の旧JA跡地を視察

総務厚生常任委員会

■町長及び副町長、教育長の給料の支給額の条例改正

町長 20%、副町長・教育長 15%を21年度も引続き減額する条例改正です。その他職員の給与の支給額の特例に関する条例改正、勤務時間、休暇等に関する条例改正を可決しました。

■飯南町乳幼児等医療費助成条例の改正

小学校入学までの児童に行なわれていた医療助成が、中学校卒業までに拡大しました。

■飯南町過疎地域自立促進計画の変更

事業名その他の情報化のための施設、集落再編整備の2件が追加されました。

■平成21年度一般会計当初予算に意見

民生費の社会福祉協議会への負担について、保育所の今後の運営手法と民営化の具体的方向性を示すよう、審査意見を付しました。

■医療用画像システム等の整備費を増額補正

医療用画像システム（デジタル画像の保存や配信）や酸素濃縮装置などの整備に12,207千円の増額補正を可決しました。

このシステムにより飯南病院から他病院に紹介する場合、患者画像情報をCD-Rなどの媒体で提供できます。



交通安全に小学生もひと役

